

SUBVENC
AYU
POR LIC

Lions Clubs Internat
FOUNDAT
ES

The Foundation of Service

ライオンズクラブ国際財団 年次報告書
2016-2017年度



Lions Clubs International
FOUNDATION

私たちの使命

人道奉仕事業と交付金を通じて地域と世界に貢献し、人々の人生にインパクトを与え希望をもたらすライオネズとそのパートナーの取り組みを支援する



目次

理事長からのメッセージ	P.4
LCIF の主要目標、投資とその効果	P.5
地域社会の改善	P.6
視力保護	P.8
青少年支援	P.10
災害救援	P.12
はしかとの闘い	P.14
財団を支援するパートナーシップ	P.16
寄付者表彰	P.18
財務報告書	P.22

理事長からのメッセージ

ライオンズクラブ国際財団理事長在任時、私はライオンズの取り組みが世界中の地域社会に大きな効果をもたらしていることに感銘を受けました。ライオンズは、支援を最も必要とする人々に献身的に手を差し伸べています。その精神は私の心を打つだけでなく、世界に影響を与えています。思いやりが大切であることを、身をもって示していただいているライオンズに感謝します。

LCIFに対する皆様のご支援とご協力により、世界中の何百万もの人々に希望が届けられています。LCIFは、難民を含む社会的に弱い立場にある人々の支援に向けてプログラムを拡大しました。先進的な新しい事業により、がんに罹患した子供たちへの取り組みも始まりました。インドやザンビアをはじめとする数百万人の子供たちが、今やはしから守られています。また、世界中の青少年が適切な判断をして実りある学校生活が送れるように、ライオンズクラブエストも実施されています。破滅的なハリケーンに襲われた被災地にいち早く支援を行ったのも、ライオンズとLCIFでした。十分な食料を得ることが難しかった地域では、今や自給自足が行われています。「盲人の騎士」として、私たちはグアテマラやウガンダをはじめとする世界各地で防ぐことが可能な失明と闘っています。

私たちのパートナーは、このような取り組みがどれほど重要であるかを理解し、より多くの人々に支援が届くように財団をサポートしてくれています。GAVIワクチン・アライアンスは、はしか対策のインパクトを倍増させるべく財団と連携しています。LDSチャリティーとの協力によって、コロンビアで最も眼科医療が求められる地域に医療サービスを提供することができました。国連薬物犯罪事務所とのパートナーシップでは、ボスニア・ヘルツェゴビナをはじめとする国々の多くの学校にライオンズクラブエストが実施されました。アルナ・アブハイ・オズワル・トラストは、トーゴの小学校拡張を含む財団の多くの人道的事業を支援しました。

2016-2017年度を振り返り、ライオンズとLCIFが力を合わせて成し遂げた活動を大変誇りに思います。この報告書をお読みいただき、皆様にも私たちの成果を誇らしく思っていただければ幸いです。このような数々の事業は、ライオンズとパートナーがLCIFを支援してくださったからこそ実現されました。力を合わせて、引き続きこの世界をより良い場所にして行きましょう。

山田 實紘

山田實紘

2016-2017年度 ライオンズクラブ国際財団 理事長

昨年度が素晴らしい一年となったことを、皆様に感謝いたします。

2016-2017年度、LCIFにはライオンズ、そのパートナー、そして友人たちから4,300万ドル超の寄付が寄せられました。財団は、総額4,300万ドルを超える500件以上の交付金を拠出しました。

地域社会の改善

1,766万6,434ドルの人道支援交付金を通じて535万3,081人を援助

5,353,081人 US\$17,666,434
を支援 人道支援交付金

LCIF の歴史 : 39万4,252名のスペシャルオリンピックス選手に視力検査

視力保護

視力ファースト交付金では、1,214万4,615ドルが拠出され、推定1億713万2,689人に眼科医療が提供されました。

107,132,689人 US\$12,144,615
を治療 視力ファースト交付金

LCIF の歴史 : 910万件の白内障手術

青少年支援

106万8,445ドルの四大交付金を通じて、さらに9カ国へライオンズクエストを拡大

新規9ヶ国 US\$1,068,445
四大交付金

LCIF の歴史 : 100を超える国で1,600万人の青少年を支援

災害援助

569万3,221ドルの災害関連の交付金を通じて38万人を支援

380,000人 US\$5,693,221
を支援 交付金

LCIF の歴史 : 4,600件を超える総額1億1,800万ドル超の援助

はしかと風疹との闘い

543万6,500ドルの交付金が、数百万人の子供たちへのはしかおよび風疹予防接種を支援

US\$2,450万 US\$5,436,500
GAVIへの3,000万ドルの交付金
資金調達約束を完了

LCIF の歴史 : 8,780万人の子供たちに予防接種

地域社会の改善

ライオンズの使命

LCIFは人道支援交付金を通じてマッチング資金を提供し、地域社会で重要な公共サービスやプログラムの改善に取り組むライオンズを支援しています。



年間約2,500人の患者を受け入れ、390人に専門的な処置が行われる予定です。

ケニアでのENTセンター建設

ケニア保健省によると、60万人以上の人々が聴覚に問題を抱えているにも関わらず、国内では耳鼻咽喉科(ENT)医療サービスが不足しています。聴覚を完全に失えば、家族を養うことができなかったり、子供の場合は学習に遅れが生じたりする可能性があります。

医療費を支払う余裕がないことがあるこの地域を支援するために、LCIFとそのパートナーであるアルナ・アブヘイ・オズワル・トラストが連携し、ケニアM.P.シャー病院ENTセンターの建設資金調達を支援しました。小児医療センター内の最新のアルナ・アブヘイ・オズワル小児ENTセン

ターでは、一般的/高度なENTや頭部・首の合併症の診療、診断、治療が行われます。年間約2,500人の患者を受け入れ、390人に専門的な処置が行われる予定です。

この病院では近隣の学校で無料のENT検診も行っています。さらに、病院で生まれたすべての赤ちゃんに、聴覚検査やENT合併症検査を家族の負担を減らす割引料金で行っています。パートナーからの支援によって、ENTケアを必要とするケニアの人々に医療サービスが提供されています。

「ENTセンターは、小児病院にとってかけがえのない施設です。最近では、小さな笛を誤飲してしまい、呼吸するたびに「笛の音」がする3歳の女の子が運びこまれました。最新設備を備えたENTセンターのおかげで、手術によって搬送されてから1時間もしないうちに「異物」を取り除くことができました。人工呼吸器を装着したICUへの入院が必要な肺感染症を防ぐことができました。さらに、家族が治療費を負担することができなかつたため、CSR(企業の社会的責任)活動として今回の治療が行われました。小児医療チームはこの設備の導入に心から感謝しています。」

ブラジルでの負担軽減

2004年、ファーザー・ティアオジーニョ・がん患者支援協会が設立され、ブラジル・ミナスジェライス州内からモンテ・クラロスに治療を受けに来るがん患者をサポートしています。2013年には、協会はモンテ・クラロスの2つの主な病院の近くに、32床のベッドを備えた長期滞在用住宅を開設しました。この住宅ではがん患者とその家族や友人に、治療の拠点として宿泊、食事、作業療法、病院への送迎を提供しています。地元のライオンズクラブが、募金活動によってこの住宅の運営費を支援しています。

協会の規模が大きくなるにつれて、送迎車両が不足しました。5人乗りの送迎用車両が1台しかなかったため、患者の治療に遅れが生じていました。

ファーザー・ティアオジーニョ・がん患者支援協会ががん患者への支援を続けられるように、LCIFは、定員15名の送迎車両と医療器具の購入費用として、地区LC-4のライオンズに2万7,900ドルを交付しました。その結果、患者は効率的かつ快適な送迎を受け、支援住宅でより充実した医療ケアが提供できるようになりました。



アフリカで実を結ぶイタリアの心

世界では約8億人が十分な食料を得ることができていません。途上国は最も悲惨な状況に置かれており、6人に1人の子供が低体重となっています。西アフリカの複数の村での食糧不足に対応するため、イタリアのベネツィア・ホストとベネツィア・アンジェロ・パルテチパツィオ・ライオンズクラブは、ブルキナファソのクドウグ・バオバブ・ライオンズクラブ、ならびにLCIFと協力して取り組みを開始しました。

この事業を支援するためにLCIFはイタリアのライオンズに5万4,267ドルを交付し、事業は大きな成果を上げました。ドリップ灌漑システムをコミュニティガーデンに設置し、家族を養うことができる作物を栽培できるように、女性に灌漑システムの使用方法を学んでもらいました。ライオンズは、女性たちが村で市場を開き、農産物販売による利益を生むなどの収穫を得て、経済的な安定と自立につながることを望んでいます。



マレーシアでの教育の機会

マレーシア・サバ州の農村地域にあるSKタランタン小学校は、背の高いゴムの林と水田に囲まれています。子供たちの半数以上は最近まで徒歩で通学し、中には往復8時間かけて学校に通う子供もいました。靴が傷まないように裸足で歩くことも度々でした。親のバイクや、すし詰めのライトバンで通学する子供もいました。雨季には道路が危険なため、多くの生徒が学校を休みました。こうした通学事情から、子供を入学させない家庭もありました。

小児がんへの LCIF の取り組み

「がん」という言葉は、年間約800名のオーストラリアの子供たちとその家族にとって日常生活の一部になっています。医療の進歩によってがんに罹患した子供の多くを救うことができるようになったものの、今なお20%が命を落としています。より多くの子供たちの命を救うために、LCIFとオーストラリア・ライオンズ小児がん研究財団は、ゲノム解読に320万ドルを投じています。この資金によって、ガーヴァン医療研究所が高リスクで侵襲性の強いがんに罹患した400人の子供のゲノムを解析します。医師は患者の体を十分理解し、精緻な治療計画を立てることができます。現在は、世界中の子どもたちにより的確な治療計画と生存の機会を提供するためのデータベース作成資金の調達が進んでいます。神経芽腫を克服した6歳のアヴァ・ベルさんは、100周年記念大会でパーマー元国際会長と共に登壇し、LCIFの支援に対する感謝を述べました。ステージを降りる前、アヴァさんは微笑みながらこう言いました「私のようにすべての子供ががんに勝てるよう募金を続けてください。よろしくお願いします!」

韓国のライオンズクラブとマレーシアのコタキナバル・ホストLCそしてLCIFによって、同校に100人が生活できる寮が建てられました。学校から歩いてすぐの寮は、ベッド、浴室、食堂、1日5回の食事を提供する調理室を備えています。寮の設備の多くは自宅にはないものです。

SKタランタン校の子どもたちは、学習に適した環境で暮らし、学び、放課後には課外活動にも参加できるようになりました。

視力保護

誰もが世界をはっきりと見ることができるように

ライオンズは多くの方法で視力を守っています。LCIF は視力保護の取り組みを、視力ファーストのようなプログラムを通じてサポートします。視力ファーストは、医療体制が整備されていない地域に包括的な眼科医療システムを構築し、失明者や視覚障害者が医療サービスを受けられるように取り組むライオンズを支援しています。



視力ファースト資金:世界の子供たちの視力を守ります

視力は、それが失われた時に世界が変わってしまうほど人にとってかけがえのない能力です。特に開発途上国の子供たちにとって、失明は生きるか死ぬかを左右する可能性があります。一部の国では、失明した子どもの最大50パーセントが1~2年以内に死亡しています。生き残った子どもたちは、身体的、社会的のみならず教育面でも生涯を通じて困難に直面します。

視覚障害の80%以上は予防または治癒が可能なことから、子供の眼科医療の必要性が明らか

になっています。2001年のLCIFと世界保健機関(WHO)の提携によって「回避可能な小児失明の撲滅プロジェクト」が生まれました。このパートナーシップの目標はシンプルで明確です。それは子供の回避可能な失明を根絶することです。

パートナーシップは目標に向かって着実に進んでおり、各地での小児科眼科センター設立を支援しています。「世界中の子供の眼科医療のために100カ所のライオンズ-WHOセンターを開

設する」というこのプログラムの目標は、その達成が期待されています。現時点で、54カ所のセンターが設立されるとともに、世界で最も支援が必要な地域で医療支援を行っています。これらのセンターでは、1億3,500万人の子供たちに治療が行われ、彼らの視力を守っています。



インドの障害者の自立支援

インド・グジャラート州の農家の子供、ジョッサン・ニサー太さんがボリオに感染したのはわずか2歳の時でした。治療は受けたものの、重い視覚障害が残ってしまいました。

インドでは障害を持つ人々のための機会が限られているため、ジョッサンさんは家族の世話になる他ありませんでした。しかし、ダーホードの視覚障害者福祉協議会が彼女の人生を変えました。LCIFからの6万3,000ドルの交付金を得た323-F1地区のライオンズが、同協議会の職業訓練センター拡張を支援しました。同協議会では、コンピューター研修生の定員を増やすとともに、社会的評価と給与の高い職業に就けるように年間約100名を受け入れる新しいプログラムをいくつか導入しました。

ジョッサンさんは、わずか数ヶ月でコンピューター研修を修了するとすぐにオペレーターの職を得ました。センターで学んだスキルを役立ててキャリアを積み、彼女は間もなく政府職員になりました。写真を撮影して親指の指紋を採取し、地域住民に身分証明書を発行しています。月収は2倍近くに増え、自立できただけでなく家計を助けられるようになりました。



パプアニューギニアでの視力保護強化

パプアニューギニア(PNG)は、オーストラリアとインドネシアの間にある人口約700万人の国です。人口の約40%が貧困ラインを下回る生活水準で、多くの基本的なサービスが不足しています。2015年1月、視力ファースト諮問委員会は、LCIFからの28万9,800ドルの交付金と併せてライオンズ自然資源センター(NRC)設立プロジェクトを承認しました。2016年6月までにセンターの建設が完了し、事業が開始されました。初年度には、約260名の生徒が定期的な講義を受け、104件の小児専門相談と評価が行われました。

201-Q2地区のライオンズは、LCIFからの別の交付金を活用して診療所設備の充実、小児/ロビジョン診療所設立、研修継続の取り組みを続ける予定です。こうした取り組みは、眼科医療がより必要な周辺地域にも拡大されます。



グアテマラでの河川盲目症根絶

オンコセルカ症は河川盲目症とも呼ばれる、農村部の貧困層を悩ます寄生虫性疾患です。河川の急流や小川で繁殖するブユに咬まれることによって、人から人へと広がる寄生虫が原因です。この疾患は、激しいかゆみ、目の損傷、回復不能な失明を招き、仕事や学習の能力が損なわれます。世界中で約1億2千万人が感染の危険にさらされ、27万人がこの病気で失明していますが、最も患者が多いのはアフリカです。

1993年以降、ライオンズクラブ国際財団(LCIF)は3,300万ドル以上を交付し、アフリカおよびラテンアメリカの15カ国、約2億5,100万人に河川盲目症の治療薬であるメクチザン[®]を配布しています。視力ファーストは1994年以来、河川盲目症根絶活動の中心的存在であるカーターセンターと緊密に連携して活動してきました。

2016年9月29日には、グアテマラ保健省のルクレシア・ヘルナンデス・マック博士が、グアテマラでの河川盲目症撲滅が世界保健機関(WHO)によって公式に認証されたことを発表しました。

LCIFより、グアテマラ政府および国民、南米河川盲目症根絶プログラム、そして多くの献身的なライオンズ会員に、この歴史的な成果のお祝いを申し上げます。

青少年支援

人生のためのスキルを築く

LCIFのライオンズクエスト・プログラムは、幼稚園入園前の幼児から高校3年生までを対象に、人格形成教育、いじめ防止、薬物に対する意識向上、サービスラーニング等を学ぶものです。

社会性と情動の学習(SEL)であるライオンズクエスト・プログラムは、思いやりのある安全で管理の行き届いた参加型の学習環境を促進し、生徒たちが感情をうまくコントロールして責任ある意思決定をし、前向きな目標を定めるスキルを身につけさせてくれるものです。学んだスキルは、薬物乱用やいじめ、暴力とは無縁の、健康で責任ある生活につながります。ライオンズクエストの授業を行うための研修を受けた教育者は60万人以上に上り、100を超える国で1,600万人余りの生徒に影響を及ぼしています。



LIONS
Clubs International
A Program of Lions Clubs International Foundation



「100ドルの目標は学校全体が楽しむ大きなイベントなりました。
私の生徒は、与えられるより与えることの素晴らしさを学びました」とダイ先生。

大きな心を持った小さなライオンズ

ライオンズクエスト・サービス学習プロジェクトの計画と実施を依頼されたチェリーヒル小学校1年生のダイ先生のクラスの目標は、地域社会を変えることでした。

オハイオ州ワシントンコートハウス市の公立学校でのライオンズクエスト・プログラムは、生徒の社会性と情動の学習スキルを高めることを目的として、LCIF四大交付金を受けて実施されました。このクラスでは、学んだスキルを行動に移し、手作り菓子の販売によって452ドルの資金を集め、この資金を乳がん研究のためにステファニー・スピールマン基金に寄付しました。

「100ドルの目標は学校全体が楽しむ大きなイベントなりました。私の生徒は、与えられるより与えることの素晴らしさを学びました」とダイ先生は言います。

このプログラムは高い評価を受けて継続されています。現在、チェリーヒル小学校の教師全員が研修を受講してライオンズクエストのカリキュラムを管理できるようになっています。生徒とスタッフは、2018年春に24回のサービス学習プロジェクトが行われることを楽しみにしています。

チェリーヒルの生徒たちからライオンズクエストに関する手紙を受け取った米大統領も、夫人共々生徒の取り組みに感銘を受けたと手紙への感謝を表しました。ライオンズクエストは人々をまとめ、力を合わせてより良い明るい未来を作り上げることができます。

「防ぐ」ための行動

良い選択と悪い選択は、人生におけるより複雑な判断に際して使われる単純な概念です。ライオンズクエストは、幼稚園入園前の幼児から高校3年生までの子供たちに、大切なライフスキルを楽しみながら年齢に応じた方法で教える、社会性と情動の学習(SEL)プログラムです。専門知識を備えた講師が、意思決定や薬物・アルコール、いじめ、そして通常は教室では学べないその他のテーマなど、子供たちが実生活で体験する可能性がある状況を設定して授業を行います。

アルコール、タバコ、薬物の乱用を減らすことを使命とする組織、Compass Markは共通の目的を持つライオンズクエスト・プログラムを頻繁に使用しています。50年以上にわたり、Compass Markは、主にSELのコンセプトに基づいて活動を行っています。

づく予防手法によって、受講者を乱用や危険から遠ざけるように手助けしてきました。

Compass Markの最近の調査によると、2016年のライオンズクエスト・プログラムを受講した3年生の75%が社会性と個人的な能力が向上し、81%が薬物やアルコールの危険性に関する知識と意識を高めました。

Compass Markでファシリテーターを務めるステファニー・ヨンダーさんがこう言います。「ライオンズクエストのレッスンを通じて、子供たちは自律性を養っています。自分を大切にして言葉や行動で他の人達に何かを与える喜びを[体験するよう]教えられることを喜んでいます」。



ライオンズクエストの「効果」

ライオンのジュネリア・バージェスさんは、かつてダラス・フォートワース郊外のグレープバイン中学校の校長を務めていました。学校では、社会性と情動の学習プログラムであるライオンズクエストを実施しました。共同生活のルール作りを目指すライオンズクエストの演習で、生徒たちは車座になって熱心に話し合いました。このクラスは教室での独自の行動ルールを作成し、生徒全員が自分たちで作ったルールに同意しました。ライオンズクエストが学校を変えたのです。「ライオンズクエストには効果があります」とバージェスさんは言います。「生徒は互いに正しい行動を取り始めます。自分たちで作ったルールだから、責任を持つのです。」出席率は上がり、生徒は主体的に考えるようになりました。「ライオンズクエストは、道徳、人への思いやり、自分に責任を持つことを教えます。子供たちは人生には選択肢があることを学び、自分自身のために最善の選択をしなければならないことを学ぶのです。」



「このプログラムは、将来の安定と繁栄を目指すこの国に必要な、考え方を変えるための大切なきっかけとなります。

若者がライフスキルを身に着けることで、エネルギーを良い方向に使い、人生を今までとは違った前向きなものとして捉えるよう他の人や仲間に影響を与えることができるでしょう。」

中央エクアトリア教育大臣

南スーダンでライオンズクエスト始動

アフリカ中東部に位置する南スーダンは、2011年に独立しました。20年間の内戦によって国内のインフラはほぼ破壊されています。水道、電気、診療所、学校、舗装道路がある地域はごくわずかです。人口の半数は、1日2ドル以下の国際貧困ラインを下回る暮らしをしています。読み書きのできる男性は3人に1人、女性では10人に1人です。南スーダンの公用語である英語が話せる人も少数です。

この国の若者がライフスキルと前向きな姿勢を持てるように、14の学校と施設の教師38人がライオンズクエスト「思春期への対応」を教えられるよう研修を受け、12~18歳の生徒6,832人がライオンズクエスト・プログラムを受講しました。

「教師として、若者が状況を前向きに捉えて、考え方をリセットできるように教えるためのスキルを習得できました」とジュバ・モデル中学校のエマヌエル・ラドゥ校長は言います。



災害援助

希望の再構築

LCIFの緊急援助交付金プログラムは、災害対応と復旧活動に取り組むライオンズとパートナーに資金を援助します。大災害援助交付金は、国際的な大規模災害に対して相当な金額の資金を援助します。

自然災害は世界中の至る所で発生し、家庭や地域に大きな被害を与えます。自然災害が発生すると、自らが被災していても隣人を助けるために真っ先に現場に駆けつけて救援活動を行うのがライオンズです。人々に奉仕するというこの献身こそが、ライオンの姿です。

イタリアの地震

2016年8月24日早朝、マグニチュード6.2の地震が中央イタリアを襲いました。すぐに救助活動が始まり、レスキュー隊はクレーンや救助犬を使って瓦礫から被災者を救出しました。しかし町全体が破壊され、約300人が命を落しました。

LCIFは即時及び長期的なニーズに対応すべく、直ちに10万ドルの大災害援助交付金を拠出しました。ライオンズは力を合わせて被災者への救援物資調達に奔走し、衣類や医薬品、食糧、水を配布しました。

特に大きな被害を受けたアマトリスの町は、建物の半分が損壊し、まるでゴーストタウンのようになっています。イタリアのライオンズは現在LCIFと連携し、地域復興と経済の立て直しに取り組んでいます。アマトリスでは、イタリア社会に不可欠な、地域の人々が集まる場である町の広場の再建を計画しています。



「...ライオンズの善意が、困難や緊急事態に打ち勝ちます。」

イタリアの複合地区コーディネーター
クラウディア・バルダッジさん

パラグアイの洪水救援活動

緊急のニーズが満たされた後でも、災害の被災者が忘却されることはありません。LCIFは、災害発生からかなり時間が経過した後に必要となる、自宅や暮らしの再建という重要な課題に引き続き尽力します。大災害援助交付金を通じて、LCIFは長期的な復興事業を支援し、被災者が生活を建て直して再び自立できるように手助けします。

LCIFの災害援助がユニークである理由の1つは、必要な限り援助が続くことです。LCIFは、2015年12月から2016年1月にパラグアイを襲った洪水の後、20万ドルの大災害援助交付金を拠出しました。1年半経った現在も援助活動は続いている。ライオンズとLCIFは今なお被災地に寄り添い地域復興を支援しています。

現地のライオンズは、洪水で破壊された5つの小学校の修復を先頭完了しました。この活動によって、1,725人の生徒が学校に戻ることができました。

ハイチへの援助

ハリケーン「マシュー」はカリブ海の特に西岸地域に壊滅的な被害をもたらしました。ハイチでの死者は1,000人を超え、数千人が家屋を失いました。主要な道路や橋は寸断され、通信ネットワークも途絶えました。食糧や飲料水は不足し、多くの人々が救援物資を待ちわびていました。

ハイチのライオンズは直ちに活動を開始し、LCIFの援助を要請しました。LCIFは、緊急

ニーズへの対応として1万ドルの緊急援助金を拠出しました。20人のライオンと10人のレオがポルトープランスからプティ・ゴアーブに駆けつけて現地のクラブと共に救援活動を開始し、550個の救援キットを住民に配布しました。

続いて、ライオンズはレカイでの配布用に食品と医薬品のセット約1,500を用意しました。太平洋災害センターは、レカイの建物の90%以上が

暴風によって全半壊したと推定しています。

災害が発生すると、ライオンズは自らが被災していても、真っ先に駆けつけて被災者を支援します。



「私はハリケーンすべてを失いました。

家は破壊され、家財すべてが流されました。

私に最初の援助をしてくださった皆さんに、私たちのことを思ってくださって「ありがとうございます」と言いたいです。」

ハリケーン「マシュー」の被災者



ルイジアナの記録的洪水

2016年8月、米国南部が集中豪雨に見舞われました。ルイジアナ州では10を超える河川が氾濫し、記録的な洪水が発生しました。この豪雨により、1万人近くの住民が避難し、5万軒を超える家屋が浸水被害を受けました。

最も必要とされるところに支援を提供するという使命に沿って、LCIFはルイジアナに10万ドルの大災害援助交付金を交付しました。この交付金は、緊急のニーズと長期的なニーズの両方に対応するルイジアナのライオンズを支えました。被災地のライオンズは、食糧、水、衣類、医薬品の配布に重点を置いて、数週間・数カ月後の追加支援方法の検討を続けています。

惜しみない継続的なライオンズの支援により、LCIFは自然災害発生後の緊急のニーズに迅速に対応することができます。このような支援により、ライオンズとLCIFは、被災した人々にとって人生最悪の日々における希望の灯になることができます。

はしかとの闘い

すべての子供に命を救うワクチンを

LCIFは、はしかの予防接種が最も必要とされている地域で接種の機会を拡大し、世界中ではしかの犠牲者を減らすために資金援助とボランティア支援を行っています。



ワンショット・ワンライフ

ライオンズのはしかイニシアチブ「ワンショット・ワンライフ」を推進するライオンズは、はしか根絶に向けた国際的な取り組みにおいて不可欠な存在となっています。LCIFはワクチンが最も必要なはしかから数百万人の子供を守るために、2013年にGaviワクチンアライアンスと提携しました。2016-2017年度には、LCIFはGaviへの3,000万ドルの約束のうち2,450万ドルを提供しました。ライオンズは、社会的な意識向上を通じて、はしかと風疹のキャンペーンを支援しています。

Gaviに提供されたLCIFの資金に対して、英國国際開発省とビル&メリンド・ゲイツ財団から同額のマッチング資金が拠出されるため、総額は6,000万ドルになります。2020年までには、49カ国の7億人余りの子供たちがはしかと風疹の予防接種を受けられると見込まれています。



インドのライオンズの闘い強化

世界のはしかに関連する死亡の半数以上はインドで発生しています。2017年2月に開始された「はしかおよび風疹(MR)予防接種キャンペーン」は、4億人を超えるインドの子供たちへのワクチン接種を目指しています。タミル・ナードゥ州での先頃のキャンペーンでは、324複合地区のライオンズが、すべての子どもが予防接種を受けることの重要性について人々に伝える活動を支援しました。

ライオンズの「社会的な意識向上」活動は良く知られています。このキャンペーンのために、地元のライオンズは

学校責任者や保護者と協力し、すべての子供がMRの予防接種を受けることの重要性を説明し、政府の予防接種チームが私立学校に通う子どもたちに予防接種を実施できるようにしました。キャンペーン開始月の最初の2週間は、学校での予防接種を集中的に実施し、毎日1つの村、1つの学校で予防接種が行われました。月の後半は、未就学児童のために地域の施設を中心に予防接種が実施されました。





教育のための社会的意識向上

はしかや風疹の予防接種キャンペーンにおいて、ライオンズは社会的意識の向上に力を尽くしています。地域住民に予防接種の予定を知らせるために、ライオンズは戸別訪問を行って保護者や教師、自治体関係者などと話ををして情報を伝えます。チラシを置き、ソーシャルメディアに投稿し、新聞やラジオに広告を出し、イベントで広報を行います。これがなぜ大切なのでしょうか？予防接種を成功させるために情報を伝えるだけでなく、予防接種に対する保護者の意識を高めることが必要です。多くの親はワクチンが何なのか、はしかがどれほど危険なのか

を知らないため、子供に予防接種を受けさせません。成果を上げるためにには意識向上が不可欠であるため、ライオンズは保護者に予防接種の情報を伝え、はしかの深刻な危険性とウイルスの伝染性について説明します。そして、地域で行われる予防接種に招待します。



はしか根絶に取り組むザンビア

413地区のライオンズ、Gaviワクチンアライアンス、LCIFの尽力により、ザンビアでは700万人を超える子どもたちがはしかと風疹の予防接種を受けました。この数字はキャンペーン目標の108%を達成したものです。ザンビアの病理学者でライオンであるピクトール・マデンダ博士はこの取り組みの最前線でライオンズの活動を推進しました。ライオンズは、地域にメッセージを広めるという使命を「歩兵」として果たし、キャンペーンの大成功に貢献しました。ザンビアの10の州すべてでキャンペーンの目標を達成し、現在、700万人超の子どもたちがはしかに対する免疫を得ました。



マダガスカルとケニアでのはしかとの闘い

ライオンズは、すべての子どもたちがはしかの予防接種を受けられるように啓発活動を行っています。

力を合わせて
私たちは 数百万の子どもたちに
ワクチンを接種しました。
しかし、この闘いは
まだ終わっていませんし、
私たちは休んでいるわけには
いかないのです。

山田實紘 LCIF理事長

LCIFとライオンズのはしか根絶への取り組み

- はしかは非常に感染力の高いウイルス性疾患で、生涯にわたる聴覚・視覚障害だけでなく死に至ることもあります。
- 毎日、はしかによって約335人の子供が命を落としています。
- パートナーとともに、私たちは8,780万人を超える子どもたちに予防接種を実施することを目指しています。
- LCIFの支援を受け、ライオンズははしかが健康に対する深刻な脅威となっている21の国で活動を続けています。
- はしかワクチンによって、2000年から2014年にかけて1,710万人の命が救われました。
- 私たちの目標とは？はしかを根絶するための意識向上、資金獲得、予防接種実施です。

奉仕のパートナー 2016-2017

LDS チャリティー

LCIFはライオンズF-3地区と共に、コロンビアのウバテでの3年間におよぶ視力ファースト眼科医療人材育成事業において初めてLDSチャリティーと提携しました。この事業では、二次医療を行う病院を包括的な眼科医療施設に拡充することを目指しています。事業の目標は、地域における眼の健康教育や訓練を受けた専門家による対応、治療などの重要な眼科医療サービスを、より多くの低所得の患者が受けられるようにすることです。

医療サービスには、一般的な眼の健康検査、白内障手術、糖尿病性網膜症の患者へのレーザー治療、および低所得の患者や家族のための緑内障検査が含まれます。地元のライオンズとLDSのリーダーが中心となって地域社会への取り組みを実施し、眼の疾患の予防に関する企業や自治体の責任者への研修実施、検診キャンペーンの手配調整、低所得の患者への送迎を行います。

LCIF視力ファーストとLDSチャリティーからの資金が、300人以上の医療従事者、ライオンズボランティア、自治体指導者に、眼の健康や予防、診断、治療に関する研修の実施に活用されます。パートナーシップの一環として、LDSチャリティーは手術器具を購入するための資金を提供しました。これによりウバテとその周辺地域で新たに8,000人の患者が眼科治療を受けられるようになります。

「この事業にLCIFと共に取り組めることを誇らしく思います」とLDSチャリティーのビジョン・イニシアチブ・マネージャーのディーンウォーカー氏は言います。「LCIFが中心となって進める人材育成とこの手術器具が、地域の人々の眼の健康にとって、長期的かつ持続可能なインパクトを与えることになるでしょう。」



LCIFのパートナー

LCIFは、人道支援の精神と人々の暮らしを良くしようという熱意を共有する企業、財団、政府、民間非営利組織と協力することを誇りにしています。地域のパートナーに加えてこのようなパートナーと協力することによって、私たちのリソースと経験がさらに強化されます。パートナーシップにより、LCIFと地元のライオンズクラブが協力して地域の潜在能力を高め、より大きなインパクトを生むことができます。

LCIFのプログラムと事業は、以下の資金提供パートナーから多大なご支援をいただいています。



BILL & MELINDA GATES foundation

Johnson & Johnson VISION

LDS Charities

NoVo Foundation
create. change.



plusoptix



REXTON



WelchAllyn

さらに、以下の協力パートナーは、LCIF の支援を受けて各地のライオンズクラブと緊密に連携しています。

THE CARTER CENTER



Special Olympics



unicef



世界中のライオンズクラブは地方自治体や国の政府、保健省や教育省、企業、NPO、その他の地域団体や奉仕組織等、数多くの組織団体と提携関係を結んでいます。地域でのこうした協力関係は、ライオンズがLCIFの支援を受けて、各地域で人道奉仕事業を開発・実施していく上で欠かせないものとなっています。

パートナーからの高い評価



この20年間、ライオンズクラブ国際財団との協力関係は、カーターセンターが中心となって取り組んでいたり放置されてきた病との闘いに重要な役割を果たしてきました。

ジミー・カーター | 元アメリカ合衆国大統領、現ライオン
カーターセンター創設者



スペシャルオリンピックスとライオンズクラブ国際協会のパートナーシップは、私たちの運動の歴史において最も重要な関係の一つです。他のどの団体よりも、ライオンズクラブ国際協会と世界中の140万人以上の会員は、私たちの選手の要望に奉仕と行動、そしてインパクトという形で応えてくれています。

ティモシー・シュライバー | スペシャルオリンピックス会長



ライオンズには驚異的な資金調達力がありますが、ライオンズの真価は、ドルよりもはるかに価値のあるもので評価されます。それは、会員の献身と奉仕です。子供たちが家族と共に健康で生き生きと暮らし成長できるより良い世界をつくるために、私たちが協力できることを嬉しく思います。

ビル・ゲイツ | ビル&メリンダ・ゲイツ財団共同会長兼理事



このプロジェクトにLCIFと共に取り組めることを誇りに思います。LCIFが中心となって進める人材育成とこの手術器具が、地域の人々の眼の健康にとって、長期的かつ持続可能なインパクトを与えることになるでしょう。

ディーンウォーカー | LDSチャリティー、ビジョン・イニシアチブ・マネージャー

あなたの寄付が世界を変えます

心からの感謝

2016-2017年度にLCIFをご支援いただいた寄付者の皆様に感謝いたします。こうしたご支援をいただいたからこそ、LCIFは世界中の何百万もの人々の人生を変えるライオンズを手助けすることができたのです。LCIFのプログラムと事業は、以下の資金提供パートナーから多大なご支援をいただいているです。

高額寄付者

Aruna Oswal | インド US\$750,000+

プラチナレベル

US\$100,000 - US\$249,999

Akira Okamoto | 日本
Hsiu-Jung Huang | MD 300 台湾
Magnet Lin | MD 300 台湾
Ta-Lung Chiang | MD 300 台湾
Liang-Chin Chiu | MD 300 台湾
Xiao Bo Li | 中国
Shu-Chin Liao Huang | MD 300 台湾
Alice Chitning Lau | 中国

ゴールドレベル

US\$50,000 - US\$99,999

Jakob Martens | カナダ
Shih I Yu | MD 300 台湾
Shingo Onodera | 日本
Carlos Justiniano | ペルトリコ O

シルバーレベル

US\$25,000 - US\$49,999

Hao Chiang | MD 300 台湾
Chen-Fu Sun | MD 300 台湾
Yi-Tu Cheng | MD 300 台湾
No-Jin Jung | 韓国
Kentaro Kitano | 日本
Chi-Tsan Wang | MD 300 台湾
Lewis Quinn | 米国
Chuen Chi Lee | MD 300 台湾
Isao Matsuoka | 日本
Chin Hsiang Mao | MD 300 台湾
Jui-Tai Chang | MD 300 台湾
Chikao Suzuki | 日本
Mei Li Huang | MD 300 台湾
Feng-Chi Chen | MD 300 台湾
Myung-Soo Ha | 韓国
Yoshio Mizobuchi | 日本
Li-Feng Chen | MD 300 台湾
Myung-Young Kang | 韩国

Shan Ming Lee | MD 300 台湾
Shinji Kayamori | 日本
Tsan-Hwang Yang | MD 300 台湾
Bob Corlew | 米国
Wen-Sheng Chang | MD 300 台湾
Jung-Yul Choi | 韩国

ブロンズレベル

US\$10,000 - US\$24,999

Michael Jan | MD 300 台湾
Hui-Yi Wu | MD 300 台湾
LCIF 匿名寄付者
Kuo-Jung Lin | MD 300 台湾
Yoshiyuki Sato | 日本
Sakiko Odaka | 日本
Toshio Takai | 日本
Chuan-Jung Wang | MD 300 台湾
Su-Lien Wu Hsu | MD 300 台湾
Tang-Lai Lin | MD 300 台湾
Ming-Der Shih | MD 300 台湾
I-Lang Cho | MD 300 台湾
Jitendra Bhowmik | バングラデシュ
Noriyuki Takano | 日本
Young-Ja Lee | 韩国
Seung-Tak Hyun | 韩国
Wangxing Tian | 中国
Ching-Li Lee | MD 300 台湾
Kuo-Rong Chang | MD 300 台湾
Kuo Hui Kuo | MD 300 台湾
Nathan Mulenga | ザンビア
Chia-Ming Cheng | MD 300 台湾
Kuo-Tai Lin | MD 300 台湾
Susumu Yano | 日本
Frank Sampson | MD 300 台湾
Tsai-Chiu Lee | MD 300 台湾
Chun-Huang Hsu | MD 300 台湾
Jayashree Kumar | 米国
Hsiao Yuan Huang | MD 300 台湾
Wen-Yu Su | MD 300 台湾
Shih-Kuang Yeh | MD 300 台湾

「理事長サークル」は、前年度、LCIFを最も高いレベルでご支援くださった方々を表彰するためのものです。「理事長サークル」のメンバーは、プラチナ、ゴールド、シルバー、ブロンズの各レベルで表彰されます。「理事長サークル」を継続的に支援していただくことにより、LCIFはその重要な人道支援の取り組みを、末永く続けていくことが出来るのです。

Mei-Chih Tsai | MD 300 台湾
Pai-Hsiang Fang | MD 300 台湾
Susan Wu | MD 300 台湾
Jui-Tung Wu | MD 300 台湾
Chun-Hsiung Hsieh | MD 300 台湾
Fu-Lai Tsai | MD 300 台湾
Chin-Chuan Su | MD 300 台湾
Yong Wang | 中国
Yasuyuki Akiyama | 日本
Mei-Ling Huang | MD 300 台湾
Alexis Gomès | コンゴ共和国
Tsan-Hsun Wang | MD 300 台湾
Chin-Che Pan | MD 300 台湾
Hideki Kitahata | 日本
Marcello Dassori | イタリア
Hsiu-Hsiang Tseng | MD 300 台湾
Mameng Bratten | 米国
Susan Valko | 米国
Takahiro Sakurai | 日本
Masaaki Nakajima | 日本
Robert Clark | 米国
Shu-Mu Hsueh | MD 300 台湾
Tsong Cheng | MD 300 台湾
Hung-Jen Chuang | MD 300 台湾
Jin-Chang Hwang | MD 300 台湾
Shu-Chu Yang | MD 300 台湾
Peerawat Thum-Utaiporn | タイ
Kazuo Iwasaki | 日本
Shunji Enomoto | 日本
Hamed O B Lawal | ナイジェリア
Shu-Hwa Chang | MD 300 台湾
Isamu Arino | 日本
Yumin Natsu | 日本
Nobuo Nishiki | 日本
Denny Hsu | MD 300 台湾
Kuen-Yi Wang | MD 300 台湾
Kuen-Chern Jong | MD 300 台湾
Koji Tsurushima | 日本
Suketaro Kato | 日本
J Frank Moore III | 米国

Seiki Yamaura | 日本
Masayuki Kawashima | 日本
Hsuan Hsueh | MD 300 台湾
Yuichi Tsunoda | 日本
Hideyuki Kayamori | 日本
Yoshitaka Izumi | 日本
Masahiro Nishida | 日本
In-Kyo Oh | 韩国
Jong-Seok Kim | 韩国
Kanak Singh Babla | ケニア
Mu-Deok Lee | 韩国
Shyam Malpani | インド
Hui Yen Lai | MD 300 台湾
Chung-Ming Yang | MD 300 台湾
Hui-Min Fanwang | MD 300 台湾
Ming Te Hu | MD 300 台湾
Koroku Kashima | 日本
Haruo Yamada | 日本
Hong Ru Chang | MD 300 台湾
Yu-Pi Hsu | MD 300 台湾
Tadao Tanaka | 日本
Masataka Taniguchi | 日本
Yoshiteru Hisano | 日本
Toshio Tanaka | 日本
Nobuo Yasaka | 日本
Il Yun Kim | 韩国
Jin-Ok Kim | 韩国
Yasutaka Noka | 日本
Sun-Bong Kim | 韩国
Richard Davis | 米国
John Knepper | 米国
Johnny C Chang | MD 300 台湾
Fu Chen | MD 300 台湾
Chian-Hsiang Lin | MD 300 台湾
Hsiu Lien Liao | MD 300 台湾
Jean-Jean Lai Fong | MD 300 台湾
Shui-Sung Hu | MD 300 台湾
Chun-Ming Pan | MD 300 台湾
Chung-Yi Lin | MD 300 台湾



「LCIF地区コーディネーターやLCIFに携わる人たちの熱意と人柄に触れ、
ライオンズへの寄付は世界の奉仕活動に役立ててもらえる機会だとらえています。
日本のライオンズメンバーはみな同じ気持ちではないでしょうか?」

大阪天王寺ライオンズクラブ
岡本 昭

ブロンズレベル (続き)

Chung-Te Wu | MD 300 台湾
Mei-Yu Wu | MD 300 台湾
Jih-Min Wu | MD 300 台湾
Chin-Shih Ou | MD 300 台湾
Mei-Chuan Yu | MD 300 台湾
Ying-Lai Jean | MD 300 台湾
Yi-Cheng Liao | MD 300 台湾
Charng-Chuen Yeh | MD 300 台湾
Tien Kuei Weng | MD 300 台湾
Chin Chung Huang | MD 300 台湾
Yen-Yoo Wu | MD 300 台湾
Wen Tsung Liang | MD 300 台湾
Chin-San Huang | MD 300 台湾
Chen Kuo Wu | MD 300 台湾
Hai Lung Lin | MD 300 台湾
Fu-Ta Hsu | MD 300 台湾
Su-Mei Chien | MD 300 台湾
Chi-Yun Chow | MD 300 台湾
Mei-Yu Chen | MD 300 台湾
Ming-Tsung Huang | MD 300 台湾
Wen-Hau Cheng | MD 300 台湾
David Hwang | MD 300 台湾
Cheng Jung Chang | MD 300 台湾
Huei Mine Yu | MD 300 台湾
Su Chu Lin | MD 300 台湾
Min Yi Hsu | MD 300 台湾
Keiko Tanaka | 日本
Junko Harada | 日本
Yasuo Iga | 日本
Masatake Koyama | 日本
Masaiku Iwamoto | 日本
Katsusuke Kato | 日本
Masanori Kakimi | 日本
Sang-Chul Kim | 韓国
Gang-Su Ha | 韓国
Hak-Seol Nan | 韓国
Dong-Woo Jung | 韓国

寄付総額上位10地区 国、地区

	寄付額(米ドル)
日本 334-A	\$1,085,880
MD 300 台湾 300-A2	\$1,069,055
MD 300 台湾 300-E1	\$1,012,900
インド 323-F1	\$814,399
日本 335-B	\$733,438
MD 300 台湾 300-D1	\$706,170
MD 300 台湾 300-B1	\$701,000
韓国 354-D	\$619,516
MD 300 台湾 300-B2	\$606,000
MD 300 台湾 300-C2	\$574,000

会員一人当たりの平均寄付額上位10地区

国、地区	会員一人当たりの平均寄付額(米ドル)
MD 300 台湾 300-E1	\$486
インド 323-F1	\$301
MD 300 台湾 300-B2	\$269
MD 300 台湾 300-A2	\$266
MD 300 台湾 300-D1	\$234
MD 300 台湾 300-B1	\$232
MD 300 台湾 300-A1	\$204
MD 300 台湾 300-E2	\$189
MD 300 台湾 300-D2	\$177
日本 334-A	\$165

寄付増加率上位10地区*

国、地区	増加率
メキシコ B-3	2,871%
インド 318-D	971%
インド 323-F2	583%
ブラジル LC-2	524%
インド 321-D	424%
バングラデシュ 315-B4	401%
中国 390	387%
メキシコ B 8	378%
インド 323D1	349%
ナイジェリア 404 B1	322%

世界への貢献

LCIFへの寄付は1ドル残らず、この奉仕の世界にプラスの影響を与えます。LCIFを支援していただくことで、暮らしを変える手助けが出来ます。

<http://www.lcif.org/JA/>





LCIF理事会2016-2017

前列左より:クレメントF.クジック元国際会長、ジョンユル・チョイ国際第3副会長、グドラン・イングバドター国際第二副会長、山田實紘前国際会長およびLCIF理事長、ボブ・コーリュー国際会長、ナレシュ・アガワル国際第一副会長、チンリ・リー元国際理事事、パリー・J・パーマー元国際会長、柏森新治元国際理事

中列左より:ナイジェル・ジェニー元地区ガバナー、ジョー・プレストン元国際会長、フィリップ・ジェロンドラル元国際理事、S.P.アミン元国際理事、N.S.サンカー元国際理事、鈴木誓男元地区ガバナー、シャイアム・マルパニ元国際理事、ファビオ・デアルメイダ元国際理事

後列左より:ワイン・クン・タム元国際会長、ジョセフ・マーチェジアーニ元国際理事、ロバート・S・リトルフィールド元国際理事ガーネットE.ディビス元国際理事、ジュンホ・ソン元国際理事
他: 理事会ゲスト、G.S.ホラ国際理事

今年度、LCIFはチャリティーナビゲーターから5年連続で4つ星の格付を受けました。



財政責任をもって奉仕

- ☑ 一般援助交付金は、ライオンズが、教育、テクノロジー、ヘルスケアへのアクセスを提供する大規模な事業を通じ、満たされていない人道的なニーズに対応することにより、地域社会を助けられるようにするものです。
- ☑ 四大交付金は、視力保護、障害者援助、健康促進、青少年奉仕といった四つの中核的な奉仕プログラム分野のうちの一つに当たる大規模な既定事業を支援するものです。これらの分野には、糖尿病の予防と治療、スペシャルオリンピックス、ライオンズクエストがあります。
- ☑ 視力ファースト交付金は、医療の不十分な地域社会における眼科医療提供、インフラ開発、人材育成、および/またはリハビリ・教育提供をもたらす質の高い持続可能な事業をサポートするものです。主な取り組みは、白内障、河川盲目症、トラコマ、未矯正の屈折異常、そして糖尿病性眼病などです。

- ☑ 緊急援助交付金は、自然災害の被災地での食糧、水、衣類、医療品などの緊急のニーズに対応するライオンズを支援します。
- ☑ 用途指定資金を通じて提供される交付金は、日本の地震・津波や米国のハリケーン・サンディなどのLCIFの中核プログラムに該当する特定の奉仕事業を対象として用途が制限されている寄付金を指します。このような資金は指定された目的に限定して使用することができます。
- ☑ その他の交付金には、国際援助交付金(IAG)があります。これは、先進国のライオンズクラブと開発途上地域のライオンズクラブが提携し、地域社会を大きく変える事業に取り組めるようにするものです。

財務報告書

財務状況報告書
至 6月30日

資産	2017年度	2016年度
現金及び現金同等物	\$10,411,691	\$10,279,136
未収投資収益	285,292	327,519
未収金、正味	73,960	73,956
米国外ライオンズ地区からの未収金	447,692	440,932
ライオンズクラブ国際協会からの未収金	721,519	1,226,201
前払費用	1,081,953	956,564
投資	300,418,834	290,832,184
有形固定資産（減価償却後）	348,798	450,801
資産合計	<u>313,789,739</u>	<u>304,587,293</u>
負債および純資産	2017年度	2016年度
未払金	330,838	116,455
未払費用	308,280	242,731
未払交付金	33,433,602	34,485,144
慈善寄付年金	165,130	176,030
負債合計	<u>34,237,850</u>	<u>35,020,360</u>
純資産		
用途無指定	216,800,176	195,708,695
用途一時指定	62,251,713	73,358,238
用途永久指定	500,000	500,000
純資産合計	<u>279,551,889</u>	<u>269,566,933</u>
負債合計および純資産	<u>\$313,789,739</u>	<u>\$304,587,293</u>

キャッシュフロー計算書
至6月30日

運営活動からのキャッシュフロー	2017年度	2016年度
純資産の変動額	\$9,984,956	(\$13,244,423)
純資産の変動額と運営活動による純現金収支を整合させるための調整		
減価償却費	102,003	82,894
純実現および未実現投資損失（利益）	(21,308,496)	1,108,722
運用資産および負債の変動額		
未収投資収益	42,227	(64,478)
受取勘定	(4)	(58,312)
米国外ライオンズ地区からの未収金	(6,760)	(54,177)
ライオンズクラブ国際協会からの未収金	504,682	(183,142)
前払費用	(125,389)	(172,179)
未払金および未払費用	279,932	(47,019)
未払交付金	(1,051,542)	2,955,393
慈善寄付年金	(10,900)	(31,261)
運営活動による純現金収支	<u>(11,589,291)</u>	<u>(9,707,982)</u>
投資活動からのキャッシュフロー	2017年度	2016年度
投資購入	(115,904,484)	(68,935,763)
投資売却による収益	127,626,330	79,127,465
有形固定資産購入	(0)	(87,333)
投資活動による純現金収支	<u>11,721,846</u>	<u>10,104,369</u>
現金および現金同等物の変動額	132,555	396,387
期首の現金および現金同等物	10,279,136	9,882,749
期末の現金および現金同等物	<u>\$10,411,691</u>	<u>\$10,279,136</u>

活動報告書 自2016年7月1日至2017年6月30日

寄付、収益およびその他の寄付金	用途無指定	用途一時指定	用途永久指定	合計
寄付	\$26,184,115	\$12,893,184	-	\$39,077,299
慈善寄付年金の変動額	(16,923)	-	-	(16,923)
プログラム純収入	357,155	-	-	357,155
投資純収入	24,448,917	58,740	-	24,507,657
為替純利益	98,442	-	-	98,442
雑収入	58,622	-	-	58,622
用途指定条件が解除された純資産	24,058,449	(24,058,449)	-	-
寄付、収益およびその他の寄付金 合計	75,188,777	(11,106,525)	-	64,082,252

経費	用途無指定	用途一時指定	用途永久指定	合計
プログラム支出				
交付金	38,631,904	-	-	38,631,904
視力ファースト	2,441,416	-	-	2,441,416
ライオンズクエスト	2,094,485	-	-	2,094,485
その他	1,571,040	-	-	1,571,040
運営	4,189,229	-	-	4,189,229
開発	5,169,222	-	-	5,169,222
経費合計	54,097,296	-	-	54,097,296
純資産の変動額	21,091,481	(11,106,525)	-	9,984,956
期首純資産	195,708,695	73,358,238	500,000	269,566,933
期末純資産	\$216,800,176	\$62,251,713	\$500,000	\$279,551,889

数字はすべて米ドル

ライオンズクラブ国際財団
The Foundation of Service

LCIとLCIFは雇用の機会均等を実現します

所在地
300 W. 22nd Street
Oak Brook, IL 60523-8842
USA

電話： 630.571.5466
Fax : 630.571.5735
Webサイト : www.lcif.org

編集： Jamie Konigsfeld
デザインチームマネージャー： Andrea Burns
デザイン： Teresa Fabila